



平成29年度

学校経営書



葦山小学校校歌

一 龍城に 朝日のぼれば
美しく 富士もほほえみ
田方野の みどりの中に
真心の 花とかほるは
我等の 葦山小学校

二 煙ヶ島 窓にかがよい
反射炉の 伝えそそやく
文明の あふれる風に
喜びは 胸にはずむよ
我等の 葦山小学校

三 狩野川の 流れ久しく
うつしあう 岸のみ堂に
虹とたつ 力をあつめ
世をひらく 星はまたたく
我等の 葦山小学校

伊豆の国市立葦山小学校

〒410-2123

静岡県伊豆の国市四日町350番地

TEL (055) 949-1023

FAX (055) 949-3611

nirayama-sho@izunokuni.ed.jp

I 学校の概要

1 沿革の概要

明治	6. 5.25	学制頒布に伴い、山木、金谷、土手和田、多田、長崎、畑毛に金谷学舎(校舎・本立寺)を設置する
	6. 6.	南条に因学社、四日町、寺家、中条に蛭ヶ島舎、原木に荒木舎、奈古谷に名越舎を設置する
	8. 3.	金谷学舎を葦山大手に新築移転し、龍城学校という
	10. 6.	中に協心舎を設置する
	11. 6.	畑毛に真仙舎を設置する
	24. 4.	三島高等小学校第一分校を寺家、光照寺に設置する 開校式後は堀越高等小学校という
	25. 2.	学制変更により龍城尋常小学校、共和尋常小学校、原木北条尋常小学校(のちに四区学校とよぶ、奈古谷尋常小学校(名越舎)4校が改称され独立校として進む
	31. 4.	堀越高等小学校は四日町字道下(現 葦小運動場)に新築移転
	31.10.25	龍城尋常小学校は、葦山村山木上土に新築移転
	38. 4.	龍城、共和、四区、奈古谷の尋常小学校四校と堀越高等小学校を併合し、葦山尋常高等小学校と称す。堀越の校舎を仮本校として、高等科生(江間村委託生を含む)はここに収容、奈古谷と共和の校舎を分教場、龍城と四区の校舎を仮教室とし、それぞれ尋常科を収容
	41. 4. 1	小学校令改正により、尋常科(義務年限)を6か年、高等科を2か年とする 江間委託生のうち、新尋常科5・6年生を江間小学校に返し、新高等科生のみ引き続き本校に預かる
大正	2. 4. 1	奈古谷分教場に尋6まで、共和分教場に尋4まで収容
	3. 4. 1	本校新校舎4棟竣工により、龍城と四区の仮教室尋常科生(1~4年生)を本校に収容。共和分教場に尋常科生3年生まで江間尋常小学校高等科設置により、当該通学委託生を返す
	9.	共和分教場校舎新築
昭和	5.11.26	未明伊豆震災により本校と共和分教場校舎が倒壊し、使用不能となる
	6. 8.30	本校甲号校舎並びに共和分教場校舎竣工
	7. 2.29	本館(2階校舎)竣工 7.31 本校乙号校舎竣工 仮校舎解消
	16. 4.13	月の国民学校令施行に伴い、静岡県田方郡葦山村国民学校と改称、初等科6か年、高等科2か年とし義務年限が8か年となる。奈古谷文教場初3まで収容
	22. 4. 1	学校教育法施行により、静岡県田方郡葦山村立葦山小学校と改称、修業年限6か年となる
	23. 4. 1	高原分教場(1~6年まで複式1学級)設置
	24. 4. 1	高原分教場設置認可、以後3分教場を分校と称するPTA発足
	9.	高原分校校舎完成(2教室と小居室)
	26.秋	校歌制定
	27.11.	葦山村教育委員会発足
	28. 2.	本校運動場拡張2,927㎡
	33. 7.11	講堂新築(平成5年解体する)
	34. 9.	本校・分校とも給食室を増築、完全給食開始
	37. 4. 1	町制施行により、静岡県田方郡葦山町立葦山小学校と改称
	39. 1. 3	0時30分出火し、本校中校舎1棟と倉庫焼失、小居室半焼
	40.11.	焼失部分の校舎復旧、鉄筋3階建新校舎(6教室、2研究室他)竣工…現中校舎の西側部分
	41. 6. 6	プール竣工 25mコース及び低学年用
	44. 9.	体育用築山竣工
	48. 2.	本校鉄筋3階建校舎第1期工事完了…現中校舎東側部分 4. 東部養護学校との交流教育開始
	49.12.	本校鉄筋3階建校舎第2期工事完了…現北校舎
	53. 3.25	共和分校鉄筋3階建校舎落成…現葦山南小学校北校舎
	7.25	本校南側木造校舎の西端上下各2教室を残し、他を撤去
	55. 3.12	本校鉄筋2階建校舎落成、現管理棟、西側の木造校舎撤去
	57. 3.17	共和分校鉄筋3階建校舎落成…現葦山南小学校南校舎
	58. 3.24	共和分校屋内体育館落成 3.31 共和・高原分校を分離…現葦山南小学校
	3.12	奈古谷分校鉄筋2階建校舎落成及び運動場拡張
	62.11.29	FBC花壇コンクールで農林水産大臣賞受賞
平成	6. 3.30	体育館落成 6.11. 学校安全の普及と向上に尽力し、多大の成果をあげ文部大臣表彰を受賞
	9. 4. 1	平成9・10年度 文部省・小学校教育課程研究指定校となる
	10. 3.31	奈古谷分校が廃校となる。 11.19 文部省・小学校教育課程研究発表会
	12. 9.21	パソコン搬入・パソコン教室改修工事
	13. 9.18	フレンドパーク開園
	15. 4. 1	平成15・16年度文部科学省学力向上フロンティア事業研究指定校となる
	17. 4. 1	葦山町、大仁町、伊豆長岡町の合併により、伊豆の国市立葦山小学校と改称 9. ランチルーム完成
	18. 3. 1	パソコン教室改修・パソコン搬入
	19.10.	放課後児童教室完成
	22. 4	管理棟外壁塗装・屋上防水工事
	23. 8	中校舎・北校舎屋上防水工事
	24. 8	中校舎外壁塗装工事
	25. 10	北校舎外壁塗装工事 12 トイレ・給水管改修工事
	26. 1	特別支援学級増設工事 放課後児童教室増設工事
	28. 6	プール竣工

II 学校経営方針

平成29年度 伊豆の国市立韮山小学校 グランドデザイン

静岡県・県教委の方針

『有徳の人』の育成

市教育大綱・学校教育の方針

基本理念

- ・人を大切にできる「ひと」づくり
- ・ふるさとを誇れる「ひと」づくり
- ・世界にはばたく「ひと」づくり

保幼小中一貫教育

(目指す子ども像)

- ・聞ける子・**話せる子**
- ・あいさつのできる子
- ・健やかな心身のたくましい子

学校教育目標

高め合う 心豊かな 韮っ子

- ・自他の存在や個性を認め、切磋琢磨して伸びる子
- ・豊かな感性と相手を思いやる心をもつ子

重点目標

- ・元気よくあいさつしよう
- ・友達と仲よくしよう
- ・ねばり強くやりぬこう

児童の実態(学校評価)

- 明るい子が多く落ち着いている
- 決められたことはよく頑張れる
- ルールやマナーを守れている
- △人との関わり方が上手くない
- △自己肯定感の低い子が目立つ
- △学力や粘り強さに差がある

保護者・地域の願い

- ・相応の学力を身に付けた子
- ・あいさつができる子
- ・思いやりのある子
- ・ねばり強く頑張れる子
- ・自分の意見をきちんと言える子

学校経営目標

「明日も来たい」と思える学校を みんなで創る

※H29 指導の重点
聞ける子+話せる子

ユニバーサルデザインで子どもを育てる

- (1) 安心して学べる環境づくり
- (2) 特別な支援や配慮が必要な子にも分かる授業づくり
- (3) 『韮小スタンダード』で公平で分かりやすい生活づくり

韮小の教育課程で子どもを育てる

- (1) 午前中の日課の固定+わんぱくタイム
- (2) 分かりやすい「月目標」+効果的な行事配置
運動会と卒業式を前後期の到達点に見据えた指導
- (3) 朝運動+朝読書+はげみタイム

新たな視点で子どもを育てる

- (1) 新学習指導要領への円滑な移行(外国語活動, 道徳)
- (2) 地域や他校との交流(特別支援学校, 奈良県宇智小)
- (3) 校内美化 ごみゼロ活動(青少年赤十字活動)

家庭・地域との連携

学校の情報発信
PTA活動
おやじの会
通学合宿
韮小応援団
(ボランティア)

関係機関との連携

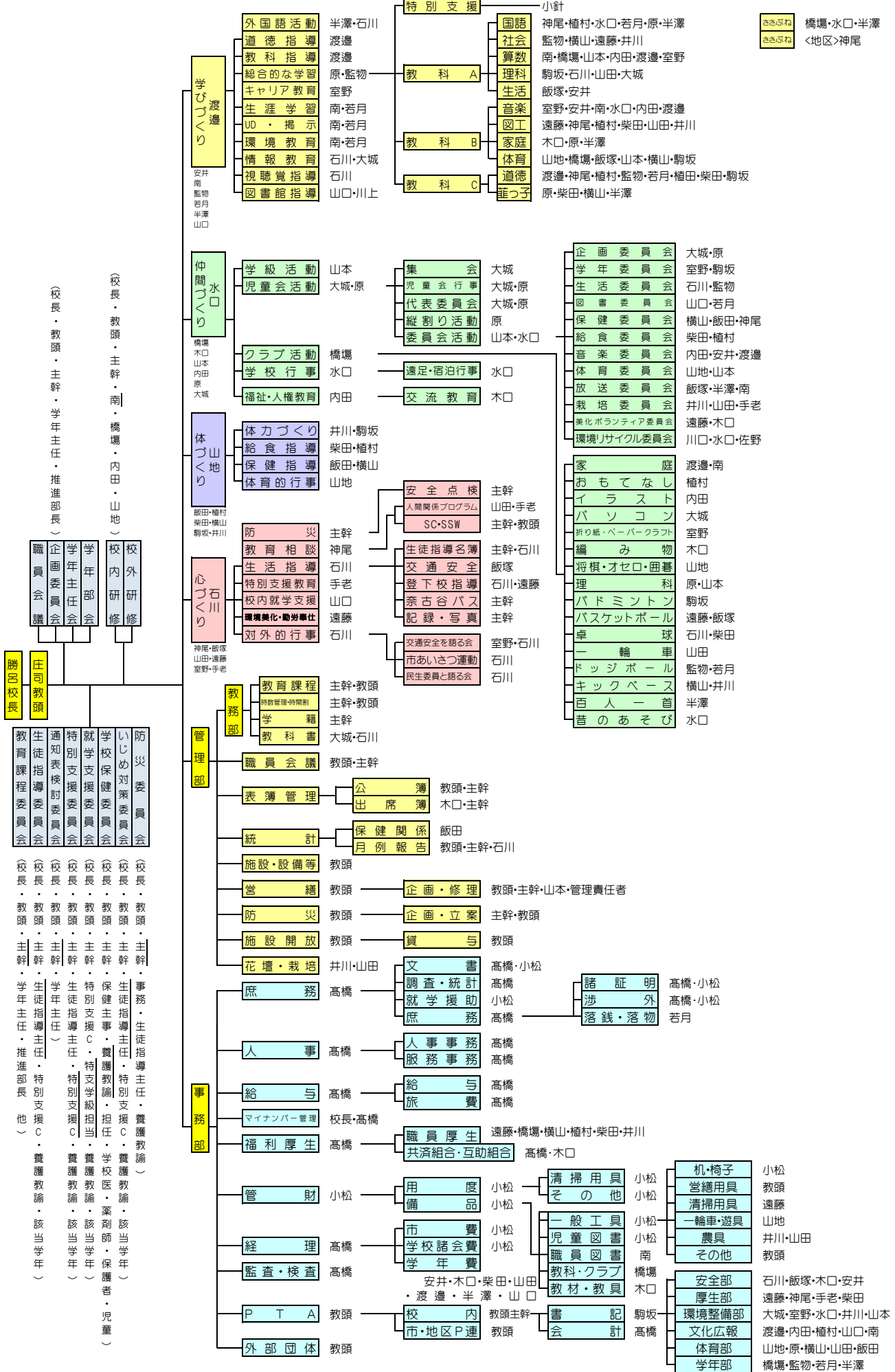
通級指導教室
SC, SSW
子育て支援センター
発達支援センター
医療機関
放課後児童教室

推進部(横軸)と学年部(縦軸)の連携

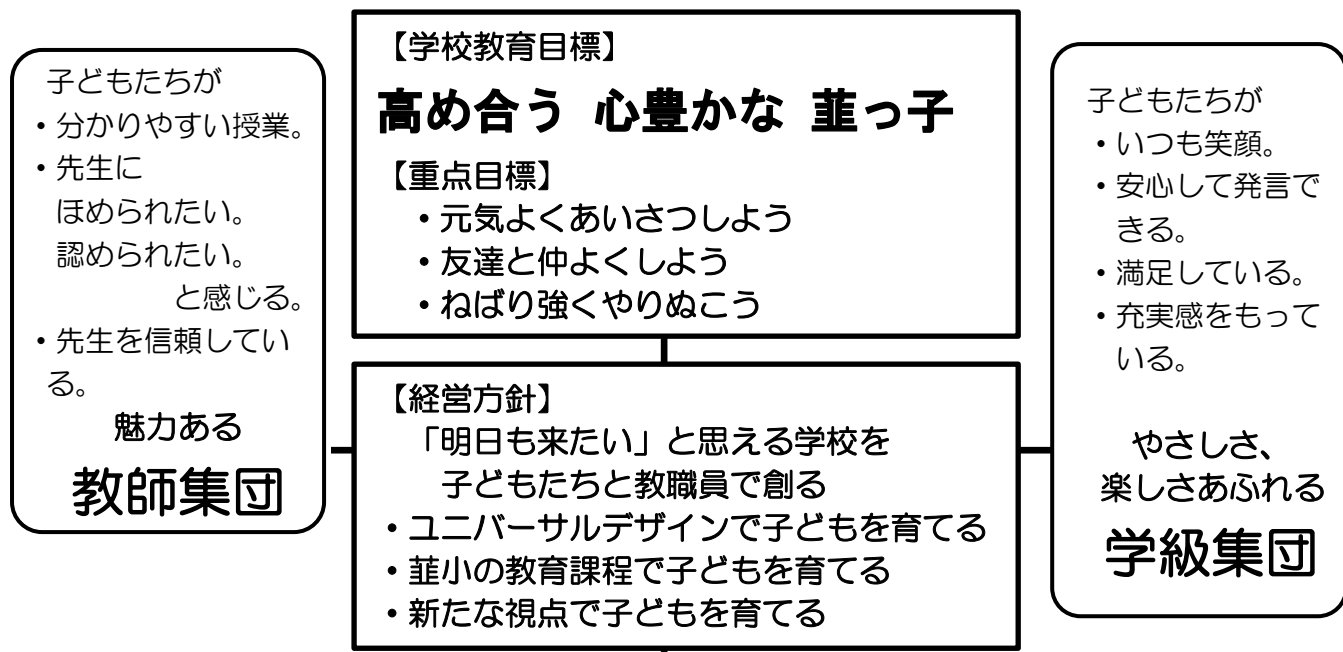
学びづくり部	心づくり部	仲間づくり部	体づくり部
<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい学習課題 ・追求意欲を高める発問 ・自分の思いや考えを伝え合う時間 ・間違えても笑われない 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の暴力をなくす いじめゼロ ・誰もが気持ちよく過ごせる学級・学校 ・思いやりの心を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の存在を認める ・人との関わり方を学び身に付ける(人間関係づくりプログラム+道徳+特別活動) 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝運動+わんぱくタイム ・体力アップコンテスト ・栄養教諭による食育 ・健康管理+「生」教育 ・救急法+危機管理

※推進部が学校全体を動かし、組織全体で学級担任を支える

III 平成29年度 葦山小学校学校運営組織



V 研修 平成29年度 韮山小学校研修全体構造図



【研修テーマ】 自分の思いや考えを伝え合うことができる子の育成

【仮説】 付けたい力を明確にし、発問や支援の工夫を図ることで、必要感のある交流・価値ある交流が生まれ、自分の思いや考えを伝え合う力が育つだろう。

授業

- 授業のユニバーサルデザイン化**
 - ・毎時間「学習課題」の提示と「まとめ」の確認をして板書をしたり、1時間の流れを開始時に示したりするなど、見通しを持てる活動を組み込む。
 - ・個に応じた指導、適切な指導、必要な支援を目指す。
- 仮説追究のための手立て**
 - ・追究意欲がわき、子どもの主体的な学習につながる学習課題を設定する。
 - 付けたい力を付ける方向に向かっていく中心発問を吟味する。
 - 発問の内容・言葉選び、資料の提示方法など工夫する。
 - ・追究していくのにふさわしい効果的な交流の形態を考える。
 - 課題にあった形態を探り、試行し、成果をまとめていく。
 - ・「話す」「聞く」「対話する」の視点で目指す姿を共有し、その手立てとしての技を子どもに提示し、授業の中で実践する。

学習環境

- 学びやすい環境づくり**
 - ・学習用品
 - ・返事
 - ・韮小スタンダード
 - ・教室掲示 などユニバーサルデザイン化を図る。
- 基礎基本の定着**
 - ・「話す」「聞く」「対話する」具体的な技を示す。
 - ・はげみタイム（水・帰）
 - ・漢字名人大会（学期1回）
 - ・朝読書
 - ・学びタイム（火・朝）
 - ・カードの活用
 - ・家庭学習

IV 教育課程

(1) 年間授業時数

学期	始業日	終業日	授業日数
1学期	平成29年 4月 7日(金)	平成29年 7月21日(金)	72日
2学期	平成29年 8月 28日(月)	平成29年 12月22日(金)	81日
3学期	平成30年 1月 5日(金)	平成30年 3月20日(火)	51日
合計			204日

学年	教科									道徳	外国語活動	特別活動① 学級活動	総合的な学習	A+B+C+D+E 総授業時数	特別活動②				A+B+C+D+E+F 総時数	週授業時数					
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育						教科小計A	B	C	D			E	児童会活動	クラブ活動	学校行事	特別活動②小計
1	316		146		112	76	77		112	839	34		44		917	5		32	37	954	25				
2	323		183		113	76	76		112	883	35		44		962	5		29	34	996	26				
3	255	78	185	100		62	62		110	852	35		38	70	995	5		28	33	1028	27				
4	250	95	180	110		65	64		110	874	35		38	70	1017	5	10	31	46	1063	28				
5	181	105	180	110		50	50	60	92	828	35	35	38	70	1006	20	10	47	77	1083	28				
6	180	109	180	109		50	50	55	92	825	35	35	37	70	1002	18	10	50	78	1080	28				

(2) 週日課表

平 常 日 課		
	時 間	
朝の時間	8:00~8:15 朝活動	
	8:15~8:25 朝の会	
1校時	8:30~9:15	
	(10分休み)	
2校時	9:25~10:10	
わんぱくタイム	10:10~10:30	
3校時	10:35~11:20	
	(10分休み)	
4校時	11:30~12:15	
給 食	12:15~12:55	
昼 休 み	13:00~13:30	
清掃	13:30~13:45	水曜日
移 動	13:45~13:50	
5校時	13:50~14:35	13:30~14:15
帰りの会(休み)	14:35~14:45	14:15~14:25
6校時	14:45~15:30	はげみタイム
委員会・クラブ	15:00~15:45, 16:00	14:30~14:45
帰りの会	15:30~15:40	
児童下校	■16:15/冬16:00■電子簿終了~節分	15:10

短 縮 日 課	
	時 間
朝の時間	8:00~8:15 朝活動
	8:15~8:25 朝の会
1校時	8:30~9:15
	(10分休み)
2校時	9:25~10:10
わんぱくタイム	10:10~10:30
3校時	10:35~11:20
	(10分休み)
4校時	11:30~12:15
給 食	12:15~12:55
昼休み帰りの会	13:00~13:15
(4校時)下校	完全下校13:20
移 動	13:15~13:20
5校時	13:20~14:05
(5校時)下校	完全下校14:15

2 学校の概要

(1) 学級編制

平成29年5月1日現在

学年	組	男	女	計	家庭数
1年	1	18	14	32	15
	2	18	15	33	17
	3	18	15	33	19
	計	54	44	98	51

学年	組	男	女	計	家庭数
2年	1	14	18	32	20
	2	14	19	33	17
	3	14	18	32	17
	計	42	55	97	54

学年	組	男	女	計	家庭数
3年	1	13	13	26	19
	2	13	13	26	19
	3	13	14	27	20
	計	52	54	106	77

学年	組	男	女	計	家庭数
4年	1	13	14	27	21
	2	13	14	27	23
	3	14	14	28	22
	計	53	56	109	88

学年	組	男	女	計	家庭数
5年	1	13	14	27	25
	2	13	14	27	26
	3	14	14	28	28
	計	53	56	109	102

学年	組	男	女	計	家庭数
6年	1	16	14	30	30
	2	17	13	30	30
	3	16	14	30	30
	計	65	55	120	120

7組	男	女	計	家庭数
	3	2	5	4

8組	男	女	計	家庭数
	4	0	4	4

全校児童	男	女	計	家庭数
	326	322	648	500

(2) 教職員一覧

職名・担当	氏名	
校長	勝呂 克彦	
教頭	庄司 佳乃	
主幹教諭	土屋 清隆	
拠点校指導員	伊郷 圭子	
学級担任	1年1組	神尾 干幸
	1年2組	安井 裕子
	1年3組	橋場 夏希
	2年1組	南 智春
	2年2組	植村 理恵
	2年3組	飯塚 進
	3年1組	柴田 彩
	3年2組	監物 豊章
	3年3組	山本 歩
	3年4組	水口喜美恵
	4年1組	内田 圭子
	4年2組	若月 麻希
	4年3組	横山 秀幸
	4年4組	山田 達也
	5年1組	駒坂 俊夫
	5年2組	遠藤 亮
5年3組	渡邊久美子	
5年4組	原 淳子	

職名・担当	氏名	
学級担任	6年1組	大城健二郎
	6年2組	室野みゆき
	6年3組	半澤 友代
	6年4組	山地 正訓
担任外	7組	山口 映子
	8組	手老多恵子
	低学年部	木口 佳子
	中学年部	石川 美好
	高学年部	井川 雄介
		(塩谷 涼子)
		(佐野 佳子)
	(遠藤 恵)	
養護教諭	飯田三奈子	
事務主査	高橋 駒美	
市事務	小松 恭子	
非常勤講師	灰原 芳子	
非常勤講師	菅尾 恵子	
非常勤講師	内山千恵子	
情報アドバイザー	足立 達也	
学び方サポーター	久保田とし子	
学習生活支援員(市)	渡邊ちよ子	
学習生活支援員(市)	小山 雅子	

職名・担当	氏名
学習生活支援員(市)	望月 梨絵
学習生活支援員(市)	鈴木三枝子
学習生活支援員(市)	友村与志子
支援学級支援員(市)	中庭香代子
図書館司書(市)	川上可奈子
用務員(市)	山田 久美
スクールカウンセラー	竹内 秀美
スクールソーシャルワーカー	山本 瑞枝
ALT	ノーディア・サーモン

平成29年度 教室配置図

